

令和3年度版 「中学道徳 とびだそう未来へ」
2年 年間指導計画・評価の視点(案)

○本表は、4・6・11・1・2月に、それぞれ1時間のゆとりの時間を想定して作成しています。
○ゆとりの時間では、学校の実情に応じて補充教材を活用したり、それに替えて郷土資料等を活用したりすることを想定しています。

月	教材名 「主題名」 【内容項目】	配当 時数	ねらい	学習活動と主な発問（○は導入）	評価の視点	他教科・ 特別活動な どとの関連	SDGs 目標と の関連
4 月 ③	1 まるごと好きです 「人との上手なつき合い 方」 【B 相互理解, 寛容】	1	「まるごと好きになる」手法について考えることを通して、これまでの自分の人とのつき合い方を振り返りながら、人との上手なつき合い方を身につけようとする実践的態度を育てる。	1 人との上手なつき合い方について考える。 ○人と上手につき合う方法ってあるのだろうか。どうすればうまくつき合うことができるのだろうか。 2 「まるごと好きです」を読み、人との上手なつき合い方について話し合う。 ●「まるごと好きになる」手法のいいところはどこだろう。 ●どうしてもうまくつき合えないときは、どうしたらいいのだろうか。 ●人と上手につき合う方法をみんなで話し合ってみよう。 3 教師の「人と上手につき合う方法」を聞く。	【多面的・多角的に考える】 上手なつき合い方についての友達の見解を真剣に聞きながら考えを深めている。 【自分のこととして考える】 上手なつき合い方について、筆者の処世訓を共感的に捉え、自らの経験と重ねて考えを深めている。	学級活動	
	2 先輩 「自律した生き方」 【A 自主, 自律, 自由と責任】	1	部活動に対して真面目に取り組むことのできなかつた「僕」の言動について考えることを通して、自律した生き方で得られるものに気づき、自律ある行動をとろうとする態度を育てる。	1 「先輩」とはどんな存在か、思っていることを出し合う。 ○「先輩」とは、どんな存在であるべきだろう。 2 「先輩」を読み、自律的な行動について話し合う。 ●「僕」が、1年生の言葉に「ガンと頭を殴られたような気がした」のはなぜだろう。 ●自分の行動に責任をもつことは、なぜ大事なのだろうか。 ●「自主・自律」とはどういうことか、話し合ってみよう。 3 自律的な行動とはどのようなものか、考えをまとめる。	【多面的・多角的に考える】 自律的に行動し自らの行為の結果に責任をもつことの大切さについて、「僕」「岡村」「1年生」のそれぞれの心情を理解しながら考えを深めている。 【自分のこととして考える】 自律的に生きるために大事にすべきことについて、「僕」の気づきを捉え、自らの経験と重ねて考えを深めている。	部活動	
5 月 ③	3 留学で考えさせられたお金 「自制心をもつ」 【A 節度, 節制】	1	お金の意義や価値について考えることを通して、望ましい生活習慣を身につけ、節度を守り節制に心がけようとする心情を育てる。	1 日頃のお金の使い方について振り返る。 ○あなたは日頃、どんなことにお金を使っているのだろうか。お金の価値について考えたことはあるだろうか。 2 「留学で考えさせられたお金」を読み、活きたお金の使い方について話し合う。 ●「私」はどうしておこづかいを残して帰国したのだろうか。 ●「お金で買えないもの」にはどんなものがあるだろうか。 ●「活きたお金の使い方」とはどういうことか、話し合ってみよう。 3 調和のある生活を送るためにできることを考える。	【多面的・多角的に考える】 お金とは何か、お金はなぜ必要なのかと、お金の価値について、「私」の心情を理解しながら考えを深めている。 【自分のこととして考える】 「活きたお金の使い方」についての話し合い活動を通して、無駄づかいをせずに過ごそうとすることの大切さについて、「私」の葛藤を共感的に捉え、自らの経験と重ねて考えを深めている。	社会（公民的分野） 技術・家庭（家庭分野）	
	4 まだ食べられるのに 「持続可能な社会の実現」 【C 社会参画, 公共の精神】	1	まだ食べられる食品が大量に廃棄されている現状について話し合うことを通して、「食」という身近なところからよりよい社会づくりに関わっていかうとする態度を育てる。	1 まだ食べられる食品を捨ててしまった経験を出し合う。 ○まだ食べられるものを捨てたことはないだろうか。あるとすればその理由は何だろうか。 2 「まだ食べられるのに」を読み、食品ロスの現状について話し合う。 ●イチゴを少しだけかじって捨てた人を、あなたは思うだろうか。 ●やむをえない理由があれば、まだ食べられるものを捨ててもいいのだろうか。 3 消費者の一人として、どのように社会に関わっていきたいか、考えをまとめる。 ●「持続可能な社会」にするために、あなたはどんな消費者を目標にしたいだろうか。	【多面的・多角的に考える】 やむをえない理由があれば捨ててもしかたないかという議論を通して、食品ロスの現状に対する考えを深めている。 【自分のこととして考える】 持続可能な社会の実現のために、食品ロスの視点から、自分の消費者としてのあり方を見つめ直している。	社会（公民的分野） 技術・家庭（家庭分野）	目標 12

月	教材名 「主題名」 【内容項目】	配当 時数	ねらい	学習活動と主な発問（○は導入）	評価の視点	他教科・ 特別活動な どとの関連	SDGs 目標と の関連
5 月 ③	5 短所を武器とせよ 「自信をもって前向きに」 【A 希望と勇気、克己と強い意志】	1	短所の見方・考え方について話し合うことを通して、自分の短所に対する見方・考え方を変えて困難を乗り越えていこうとする態度を育てる。	1 自分の短所について話し合う。 ○自分の短所がなくなれば良いと思うだろうか。短所のない人はいるのだろうか。 2 「短所を武器とせよ」を読み、竹下選手の生き方について話し合う。 ●「この身長だからこそ見えるものもたくさんありました。」とは、どういうことだろう。 ●竹下選手が、短所を武器にすることができたのはどうしてだろう。 3 自分の短所とどうつき合っていくことが大切かを考える。 ●竹下選手の生き方から学んだことを出し合おう。	【多面的・多角的に考える】 竹下選手のバレーボールに対する考え方から、短所への向き合い方について様々な気づきを深めている。 【自分のこととして考える】 竹下選手の考え方をいかして、自分の短所と向き合って成長していきたいという意識を高めている。	キャリア教育	
6 月 ④	6 たったひとつのたからもの 「精いっぱい生きる」 【D 生命の尊さ】	1	秋雪くんの生きる姿を見て周りの人がどう思ったかを考えることを通して、生きることの意義に気づき、精いっぱい生きていこうとする心情を育てる。	1 日々どんな気持ちで生きているか、振り返る。 ○あなたは一日一日を、どんな気持ちで生きているだろうか。 2 「たったひとつのたからもの」を読み、精いっぱい生きることについて考える。 ●秋雪くんの成長とともに、お母さんの心はどのように変化していったのだろう。 ●秋雪くんは、周りの人に何を教えてくれたのだろう。 ●精いっぱい生きるとは、どのように生きることだろう。 3 精いっぱい生きるということはどういうふうに生きることか、考えをまとめる。	【多面的・多角的に考える】 精いっぱい生きることの大切さについて、秋雪くんとお母さんの心情を理解しながら考えを深めている。 【自分のこととして考える】 生命を尊重することについて、精いっぱい生きることが大事であることを捉え、自らの経験と重ねて考えを深めている。	理科	
	7 六千人の命のビザ 「真の国際人とは」 【C 国際理解、国際貢献】	1	杉原千畝の決断を支えた思いについて話し合うことを通して、国際的視野に立って世界の平和と人類の発展に寄与する大切さに気づき、千畝の生き方から学んだことを自分の人生にいかしていこうとする実践意欲を育てる。	1 千畝の葛藤を通して、本時のテーマについて確認する。 ○「国際人」とは、どんな人のことだろう。 2 千畝の決断を支えていた思いとは何か、話し合う。 ●外務省の命令に背いてまでも杉原千畝がビザを書き続けたのはなぜだろう。 ●千畝はどんな気持ちで、ホームに立つユダヤ人たちに深々と頭を下げたのだろう。 3 千畝の生き方から学んだことをまとめる。 ●千畝の生き方から、あなたの生き方にいかせるのはどんなことだろう。	【多面的・多角的に考える】 いかなる国の人々も同じ人間として尊重し、公正・公平に接する真の国際人のあり方について、多くの級友の意見に触れ、自身の考えを深めている。 【自分のこととして考える】 千畝の生き方を通して、未来の自分の生き方について気持ちを膨らませている。	社会（歴史的分野）	目標 10
	8 国境なき医師団・貫戸朋子 「命を大切にするととは」 【D 生命の尊さ】	1	紛争という極限状況における貫戸朋子さんの判断についての議論を通して、命を大切にするととはどういうことなのかを考えていこうとする態度を育てる。	1 「命の大切さ」を感じる場面について話し合う。 ○あなたは、どんな時に「命の大切さ」を感じるだろうか。 2 「国境なき医師団・貫戸朋子」を読み、命を守るとはどういうことかについて話し合う。 ●貫戸さんが、自分の判断がよかったのか悪かったのか結論を出せずにいるのはなぜだろう。 ●あなたは、貫戸さんの判断をどう思うだろうか。 3 「命を大切にするととは」ということについて考えをまとめる。 ●「命を大切にするととは」とは、どういうことなのだろう。	【多面的・多角的に考える】 貫戸さんの男の子の命についての判断に対する話し合いから、「命を大切にすること」について考えを深めている。 【自分のこととして考える】 命に対する判断の難しさを実感し、「命を大切にするととは」ということについて、さらに考えを深めている。	社会（公民的分野）	

月	教材名 「主題名」 【内容項目】	配当 時数	ねらい	学習活動と主な発問（○は導入）	評価の視点	他教科・ 特別活動な どとの関連	SDGs 目標と の関連
7月 ②	9 伝えるということ 「誠実な生き方」 【C 郷土の伝統と文化の 尊重、郷土を愛する態 度】	1	郷土の伝統行事が長く継承されてきた理由や、継承する意義について話し合うことを通して、地域の伝統を継承・発展させるために自分にできることを実行に移そうとする意欲や態度を育てる。	1 伝統行事が長く継承されてきた理由と、一方でとだえてしまうものがある理由について話し合う。 ○「伝統を守る」って、どういうことだろう。 2 「伝えるということ」を読み、伝統を守る意義について考える。 ●「私」はどんな思いで、踊りを残そうとしているのだろう。 ●「伝統を守る」のは、なんのためだろう。 3 郷土の一員として自分はどのように郷土に関わっていききたいか、考えをまとめる。 ●地域の伝統を守るために、あなたには何ができそうだろう。	【多面的・多角的に考える】 困難を乗り越えて地域の伝統文化を継承してきた人への尊敬の念や感謝の気持ちにまで考えを深めている。 【自分のこととして考える】 郷土の伝統文化を継承する意義について、「私」の生き方から学び、自分は今後、どのようにしていきたいか考えを膨らませている。	社会（地理的分野）	
	10 一枚のはがき 「礼儀正しく生活する」 【B 礼儀】	1	一枚のお礼のはがきも出さず礼儀を欠いていた「私」のいたらなさについて考えることを通して、感謝を伝えることで得られるものに気づき、礼儀正しく生活しようとする心情を育てる。	1 自分のふだんの姿について振り返る。 ○あなたは、ふだん、時と場に応じた礼儀正しい言動がとれているだろうか。 2 「一枚のはがき」を読み、時と場に応じた礼儀について話し合う。 ●「私」が叔父にお礼状を出していなかったのは、どうしてだろう。 ●叔父からのはがきを読んで、「私」は何に気づいたのだろう。 ●礼儀正しく生活していくためには、どんな心がまえが必要だろうか。 3 礼儀正しく生活するために必要な心がまえとはどのようなものか、考えをまとめる。	【多面的・多角的に考える】 礼儀正しい言動がとれ人を不愉快にさせないことの大切さについて、「私」「叔父」「叔父家族」のそれぞれの心情を理解しながら考えを深めている。 【自分のこととして考える】 人を不愉快にさせずに生きる礼儀正しさについて、「私」の後悔を共感的に捉え、自らの経験と重ねて考えを深めている。	職場体験学習	
9月 ③	11 清掃はやさしさ 「仕事への向き合い方」 【C 勤労】	1	清掃の仕事に誇りをもって取り組む「私」の姿を通して、勤労の尊さや意義についての理解を深め、自分も勤労を通じて社会に貢献しようとする心情を育てる。	1 役割を果たすうえで心がけていることはあるか、振り返る。 ○自分が受け持っている役割に対して、心がけていることはあるだろうか。 2 「清掃はやさしさ」を読み、役割や仕事に対する向き合い方について考える。 ●「私」は「清掃に必要なやさしさ」とは、どういうことだと気づいたのだろう。 ●プライドをもって仕事をすると、どういうことだろう。 ●自分の役割や仕事に対して、あなたはこれからどのように向き合っていこうと思うだろうか。 3 働くということについて考えをまとめる。	【多面的・多角的に考える】 自分の役割や仕事に対して、どのように向き合っていこうか考えを深めている。 【自分のこととして考える】 将来の生き方について考えを深め、自分の仕事に誇りを持ち勤労を通じて社会に貢献しようとするということについて、「私」の葛藤を共感的に捉え、自らの経験と重ねて考えを深めている。	社会（公民的分野） 職場体験学習 ボランティア活動	目標8
	12 たすきとポンポン 「性別と役割」 【B 友情、信頼】	1	性別による役割分担について話し合うことを通して、望ましい人間関係を築き上げていくために、性別の違いにかかわらずお互いを尊重しようとする態度を育てる。	1 性別と役割の関係について考える。 ○性別で役割を決めていることはないだろうか。 2 登場人物の立場でどうしたらいいか話し合うことを通して、性別と役割の関係について考える。 ●由紀は、クラス代表から応援団長をみずすべきだろうか。それともチアリーダールをやるべきだろうか。 ●性別による思いこみでなんとなく決まっていることには、どんなものがあるだろうか。 3 男女がお互いに気をつけるべきことを考える。 ●お互いのよさをいかす関係をつくっていくために、大切なことはなんだろう。	【多面的・多角的に考える】 ディベート形式で討論することで、あたりまえのように考えていた価値観を見直し、多面的に考えている。 【自分のこととして考える】 性別に関する自分の思いこみや価値観を見直し、今後の人間関係構築にいかそうとしている。	保健体育 技術・家庭（家庭分野） 学級活動	目標5

月	教材名 「主題名」 【内容項目】	配当 時数	ねらい	学習活動と主な発問（○は導入）	評価の視点	他教科・ 特別活動な どとの関連	SDGs 目標と の関連
9 月 ③	13 怒りの救助活動 「公德を大切にす心」 【C 遵法精神, 公德心】	1	「やってもらってあたりまえ」と思っていることについて考えることを通して、周りから受ける恩を感じ、守るべき正しい道としての公德を大切にしようとする実践意欲と態度を育てる。	1 自分の権利, 他人の権利について考える。 ○自分の権利, 他人の権利, より大切なのはどっちだろう。 2 「怒りの救助活動」を読み, 人の権利について話し合う。 ●救助された遭難者に欠けていたものはなんだろう。 ●ふだんの生活の中で, 「やってもらってあたりまえ」と思っていることはないだろうか。 ●社会の一員として, あなたにできることはなんだろう。 3 広く社会の一員として自分に何ができるか考える。	【多面的・多角的に考える】 救助者, 遭難者双方の立場から考えることで, 多角的に見方を広げている。 【自分のこととして考える】 展開の途中で視点を変えることで, 自らの経験と重ねて考えを深めている。	学校生活全般	
	14 SNSとどうつき合う? 「安全で節度ある生活」 【A 節度, 節制】	1	SNS の使い方について話し合うことを通して, 自分の生活を振り返り, 節度を守り節制に心がけ, 安全で調和のある生活をしようとする態度を育てる。	1 SNSについて話し合う。 ○SNSのよいところはどこだろう。気をつけなければいけないところはどこだろう。 2 「SNSとどうつき合う?」を読み, SNSの正しい使い方について話し合う。 ●「私」はどこで, SNSの使い方をまちがえたのだろう。 ●「私」は, このあとどうすればよいだろう。 3 SNSとのよいつき合い方について話し合う。 ●SNSとのよいつき合い方について話し合ってみよう。また, そうすることで何が得られるだろう。	【多面的・多角的に考える】 節度を守り, 節制に心がけ, 安全に生活するうえで, SNSの危険性について, 「私」の心情を理解しながら考えを深めている。 【自分のこととして考える】 「私」の立場に立ち, 「私」の悩みを共感的に捉え, 自らの経験と重ねて考えを深めている。	安全教室	
10 月 ④	15 夜の果物屋 「思いがけない心づかいへの感謝」 【B 思いやり, 感謝】	1	少女の気づきに共感することを通して, 自分を支えている善意に目を向け, そのことに感謝し応えようとする心情を育てる。	1 自分を支えてくれている多くの人の善意に気づく。 ○周りの人から受けた心づかいに感動したことはあるだろうか。 2 「夜の果物屋」を読み, 感謝のあり方や表し方について話し合う。 ●果物屋のおばさんの話を聞いた時, 少女はどんな思いだったのだろう。 ●「もっと, もっと, たくさん買いたいんだけど」という少女の言葉には, どんな思いがこめられているのだろう。 ●今, あなたは, 誰に, どんな「ありがとう」を伝えたいだろうか。 3 教師の「伝えられなかった『ありがとう』」の体験談を聞く。	【多面的・多角的に考える】 重荷にならないようにという配慮がなされた思いやりに気づき, 感謝の対象の広がりにも理解を深めている。 【自分のこととして考える】 本時の学びをいかして, 今後, どのように感謝を伝えていきたいか, 思いを膨らませている。	部活動 学校行事	
	16 違反摘発 「法やきまりの意義」 【C 遵法精神, 公德心】	1	法やきまりの意義について考えることを通して, それらの大切さを再認識し, 公德心に支えられた遵法精神と遵法への実践意欲と態度を育てる。	1 法やきまりについて考える。 ○法やきまりがなければいいのと思ったことはないだろうか。 2 「違反摘発」を読み, 法やきまりの意義について話し合う。 ●両者の立場になって, 違反摘発に対する思いを代弁してみよう。 ●どんな場合でも, 法やきまりは優先されるべきなのだろうか。 ●法やきまりは, 誰のために, なんのためにあるのだろうか。 3 今日学んだことをワークシートにまとめる。	【多面的・多角的に考える】 法やきまりの意義について, 両者の立場を踏まえたうえで, その心情を理解しながら考えを深めている。 【自分のこととして考える】 法やきまりに対して自分がどう向き合っていくか, 公德心に基づき, 自分なりの考えを深めている。	社会（公民的分野）	

月	教材名 「主題名」 【内容項目】	配当 時数	ねらい	学習活動と主な発問（○は導入）	評価の視点	他教科・ 特別活動な どとの関連	SDGs 目標と の関連
10 月 ④	17 五万回斬られた男・福本清三 「誠実な生き方」 【A 向上心, 個性の伸長】	1	「五万回斬られた男」と称される福本清三さんの生き方について考えることを通して、自分自身が納得できる充実した人生を生きるための心得を模索しようとする心情を育てる。	1 自分自身について改めて考える。 ○自分らしさを感じる瞬間って、どんな時だろう。 2 「五万回斬られた男・福本清三」を読み、自分らしい生き方について話し合う。 ●「私」は、無名の脇役のどんなところに生きがいを感じているのだろう。 ●無名か有名か、その違いはなんだろう。 ●生きがいのある人生とはどんな人生だろう。あなたが自分らしく生きていくうえで大切にしたいことはなんだろう。 3 今日の授業で学んだことをまとめる。	【多面的・多角的に考える】 「生きがいのある充実した人生」について無名・有名の観点から考えを深めている。 【自分のこととして考える】 「生きがいのある充実した人生」について、今後の自分の生き方として志そうとする意欲を高めている。	キャリア教育	
	18 わたしのせいじゃない 「正義とはなんだろう？」 【C 公正, 公平, 社会正義】	1	「わたしのせいじゃない」とはいえない問題について話し合うことを通して、社会をよりよくするために主体的に関わっていかうとする実践意欲と態度を育てる。	1 「公正である」とはどういうことかについて考える。 ○「公正」って、どういうことだろう。 2 絵本を読んで、初発の感想を交流し合う。 ●子どもたちの言葉から、どんなことを感じただろうか。 3 いじめの傍観者の責任について考え、社会的な問題と自分との関わりについて、改めて問い直す。 ●このクラスの一員だったら、あなたはどうするだろうか。 ●あなたの周りに「わたしのせいじゃない」とはいえない問題はないか、問い直してみよう。 4 社会の一員として、公正な社会の実現のために自分には何ができるのか、考えをまとめる。	【多面的・多角的に考える】 公正に関する話し合いを通して、世界に視野を広げ、公正な社会の実現のために自分にできることは何か考え、行動に移そうという意欲を高めている。 【自分のこととして考える】 登場するクラスの一員なら自分はどんな言動をするかを考えることを通して、傍観者の責任に思いを巡らせ、自分の問題として考えを深めている。	総合的な学習の時間	目標 16
11 月 ④	19 最優秀 「誰に対しても公平に接する」 【C 公正, 公平, 社会正義】	1	嫌がらせに気づけなかった「私」の心情を捉えることを通して、誰に対しても公平に接することの大切さに気づき、いじめや差別のない社会をつくらうとする心情を育てる。	1 学校生活について考える。 ○みんなが楽しく学校生活を送れるようにするために、私たち一人一人にできることはなんだろう。 2 「最優秀」を読み、いじめや差別のない社会をつくるために必要なことについて話し合う。 ●恭佳のお母さんに対して、「私」が何も答えられなかったのはなぜだろう。 ●あなたが「私」の立場だったら、最後の電話のあとどうするだろうか。 ●いじめや差別のない社会をつくるためには何が必要か、話し合ってみよう。 3 いじめや差別のない社会の実現のために自分がどのように関わっていけるか、考えをまとめる。	【多面的・多角的に考える】 誰にでも公平に接することの大切さについて、3人の登場人物の心情を理解しながら考えを深めている。 【自分のこととして考える】 いじめや差別のない社会をつくることの難しさと重要性について、「私」の経験を共感的に捉え、自らの生活と重ねて考えを深めている。	音楽 学校行事	目標 16
	20 譲る気持ちはあるのに…… 「思いやりを形に」 【B 思いやり, 感謝】	1	温かい社会の一員として自分にできることは何か話し合うことを通して、思いやりの心と人間愛の精神について考えを深め、他者をいたわろうとする実践意欲と態度を育む。	1 気持ちを形にすることについて考える。 ○気持ちを形にすることには、どんな意味があるのだろう。 2 「通学電車の中で」の、問題点について話し合う。 3 真や若者の行動を通して、温かい社会の一員として自分にできることは何か、考えを深める。 ●真が声をかけることができなかったのはどうしてだろう。 ●若者が席を譲った時、みんなにこにこしていたのはどうしてだろう。 ●真や若者の姿から、これからあなたがしてみたいこと、できそうなことは何か考えてみよう。 4 気持ちを形にするときに大切にしたいことを考える。	【多面的・多角的に考える】 「思いやりのある行動」とそれを支える道徳的価値について様々な人の立場や状況に立って考えを深めている。 【自分のこととして考える】 登場人物の葛藤について共感的に考え、温かい社会の一員として自分にできることや大切にしたいことについて、自らの経験と重ねて考えを深めている。	社会（公民的分野） 校外学習	

月	教材名 「主題名」 【内容項目】	配当 時数	ねらい	学習活動と主な発問（○は導入）	評価の視点	他教科・ 特別活動な どとの関連	SDGs 目標と の関連
12 月 ③	21 狂言師・野村萬齋 物語 「伝統の継承，新しい文化の創造」 【C 我が国の伝統と文化の尊重，国を愛する態度】	1	野村萬齋さんの狂言に対する思いを読み取らせることを通して，「伝統の継承や新しい文化の創造」が必要なことに気づき，自分もそのために寄与しようとする心情を育てる。	1 「伝統」「文化」について，みんながどんな考えをもっているかを知る。 ○「伝統」「文化」と聞いて，どんなことを連想するだろうか。 2 「狂言師・野村萬齋物語」を読み，「伝統」や「文化」について考える。 ●萬齋さんは，なぜ狂言の道に進もうと決心したのだろう。 ●あなたが大切にしていきたいと思う「伝統」「文化」はなんだろうか。 ●伝統の継承や新しい文化の創造のためには，何が必要だろうか。 3 「伝統」「文化」とはどのようなものか，考えをまとめる。	【多面的・多角的に考える】 「伝統の継承」「新しい文化の創造」の大切さについて，萬齋さんのそれぞれの年代での思いに触れ，自分の考えを深めている。 【自分のこととして考える】 「伝統の継承」「新しい文化の創造」について，萬齋さんの葛藤を自らの経験と重ねて共感的に捉え，自分がこれからできることについて考えを深めている。	国語（古典） 社会（歴史的分野）	
	22 釧路湿原を守れ 「環境保護と開発」 【D 自然愛護】	1	環境を開発から守った人々の思いについて話し合うことを通して，環境保護に対する考えを深め，環境保護のためにできる行動をしていこうとする実践意欲と態度を育てる。	1 環境保護と生活の関係について話し合う。 ○環境を保護するためなら，生活が不便なままでも我慢できるだろうか。 2 「釧路湿原を守れ」を読み，環境を保護することの意味について話し合う。 ●釧路湿原の開発を求める立場，保護を目ざす立場，それぞれの人の思いを代弁してみよう。 ●田中さんが，「釧路湿原を国定公園にして，観光客を呼びましょう。」と提案したのはなぜだろう。 3 自分にできる環境保護について考えをまとめる。 ●あなたにできる環境保護にはどんなことがあるだろうか。	【多面的・多角的に考える】 環境保護か開発か，それぞれの思いをくみ取りながら，環境を保護することに対する考えを深めている。 【自分のこととして考える】 様々な立場の考え方に配慮しながら，環境を保護するために自分にできることを考えている。	社会（公民的分野） 環境教育	目標 13, 15
	23 飛鳥へ，そしてまだ見ぬ子へ 「家族の愛情」 【C 家族愛，家庭生活の充実】	1	井村さんの手紙を読むことを通して，無私の愛情をもって育ててくれた父母や祖父母を敬愛し，家族を大切に作る心情を育てる。	1 家族とはどんな存在か考える。 ○あなたにとって，家族とはどういう存在だろうか。 2 「飛鳥へ，そしてまだ見ぬ子へ」を読み，家族のかけがえのなさについて考える。 ●井村さんはどんな気持ちでこの手紙を書いているのだろう。 ●病氣と闘い続けた井村さんを支えていたものは，なんだったのだろう。 ●家族の幸せとはなんだろう。そのためにあなたができることはなんだろう。 3 家族の大切さについて，考えをまとめる。	【多面的・多角的に考える】 最後まで病氣と闘い続ける井村さんを支えたものはなんであったのか，井村さんの心情を理解しながら考えを深めている。 【自分のこととして考える】 家族の幸せについて考えを深め，家族の大切さについて，井村さんの葛藤を共感的に捉え，自らの経験と重ねて考えを深めている。	技術・家庭（家庭分野）	
1 月 ③	24 復旧にとどまらず，復興を～後藤新平～ 「よりよい社会のために」 【C 社会参画，公共の精神】	1	「私たちの学校や住んでいる地域をよくするためにできそうなこと」についての議論を通して，これからの生活や社会をよりよくするために主体的に関わっていこうとする態度を育てる。	1 社会の役に立とうとするのはなぜか，話し合う。 ○「社会の役に立つ」って，どういうことだろう。 2 新平の生き方を通し，学校や地域をよくするためにできそうなことについて話し合う。 ●新平が，予算の削減や計画の修正を決断したのはなぜだろう。 ●「自治三訣」の言葉には，新平のどんな思いがこめられているのだろう。 ●私たちの学校や住んでいる地域をよくするために私たちにできそうなことは何か，話し合ってみよう。 3 「社会の役に立つ」とはどういうことか，考えをまとめる。	【多面的・多角的に考える】 社会の役に立つとはどういうことか，話し合いを通して，より多くの友人と意見を交換し，考えを広げている。 【自分のこととして考える】 「私たちの学校や住んでいる地域をよくするためにできそうなこと」について自分なりに考えを深めている。	社会（歴史的分野） ボランティア活動	目標 11

月	教材名 「主題名」 【内容項目】	配当 時数	ねらい	学習活動と主な発問（○は導入）	評価の視点	他教科・ 特別活動な どとの関連	SDGs 目標と の関連
1 月 ③	25 語りかける目 「気高く生きる」 【D よりよく生きる喜び】	1	震災で母を失った少女の姿を通して、人間には弱さを克服する強さや気高く生きようとする心があることを理解し、人間として生きることの喜びを見いだそうとする心情を育てる。	1 気高さを感じる時について考える。 ○人間として気高く生きるとは、どういう生き方だろう。 2 「語りかける目」を読み、気高い生き方について話し合う。 ●「もう逃げなさい。」と母が握っていた手を放した時、少女はどんな気持ちだっただろう。 ●少女は、どんな思いで母の遺骨を拾い集め、「ナベ」を守り続けているのだろう。 ●少女の目が語りかけ、今も語り続けていることとはなんだろう。 3 人間として気高く生きることについて考えをまとめる。	【多面的・多角的に考える】 人間として気高く生きることについて、少女の心情を理解しながら考えを深めている。 【自分のこととして考える】 少女の目が語りかけ、今も語り続けていることとは何かを考え、人間として生きることについて、少女の葛藤を共感的に捉え、自らの経験と重ねて考えを深めている。	社会（地理的分野） 防災教育	
	26 本当の友達って 「本当の友情とは」 【B 友情, 信頼】	1	本当の友情について考えることを通して、心から信頼できる友達をもち、互いに励まし合い、高め合うとともに、悩みや葛藤も経験しながら人間関係を深めようとする心情を育てる。	1 友情について考える。 ○あなたにとって、「心から信頼できる友達」とは、どういう人だろうか。 2 「本当の友達って」を読み、本当の友達とはどんな存在か話し合う。 ●昭夫がスマホを気にして生活するようになっていったのはなぜだろう。 ●昭夫が、達也からももらったキーホルダーをとおして気づいたのはどんなことだろう。 ●本当の友達とはどういう存在のことだろうか。話し合ってみよう。 3 友達関係について考えをまとめる。	【多面的・多角的に考える】 本当の友達とはどういう存在なのかについて、昭夫の心情を理解しながら考えを深めている。 【自分のこととして考える】 本当の友情について深く考え、心から信頼できる友達と人間関係を深め、互いに高め合いながら成長することの大切さについて、昭夫の葛藤を共感的に捉え、自らの経験と重ねて考えを深めている。	技術・家庭（技術分野） 情報モラル学習 安全教室	
2 月 ④	27 海と空 ～樫野の人々～ 「国際社会の一員として」 【C 国際理解, 国際貢献】	1	国際社会における自己のあり方について考える活動を通して、世界の中の日本人としての自覚をもち、国際的視野に立って、同じ人間として尊重し合おうとする実践意欲と態度を育てる。	1 世界の平和と人類の発展のために、私たちができることは何か考える。 ○世界の平和と人類の発展のために、私たちができることはなんだろう。 2 樫野の人々とトルコの人々の行動は、どのような思いに支えられていたのかを考える。 ●樫野の人々がトルコ人を助けたのは、どんな思いからだったのだろう。 ●他国の人々と助け合うときに大切なことはなんだろう。 3 自分で判断し行動するときに大事だと思うことは何か、考えをまとめる。 ●国際社会の一員として、あなたはどんな人間でありたいだろうか。	【多面的・多角的に考える】 国と国の関係について、必ずしも友好的な関係ではないことにも広く目を向け、価値観の異なる他者との共生について考えを深めている。 【自分のこととして考える】 真の国際人としての生き方について考えることを通して、国際社会の一員としてこれからどう歩んでいきたいか自分なりに考えている。	社会（歴史的分野）	目標 10
	28 三年生を送る会 「先輩への敬愛」 【C よりよい学校生活, 集団生活の充実】	1	感謝の気持ちをこめて三年生を送り出す行事への姿勢について考えることを通して、教師や学校の人々を敬愛し、学級や学校の一員としての自覚をもち、協力し合って、集団生活の充実に努めようとする心情を育てる。	1 学校行事について振り返る。 ○二年生として、あなたは学校行事にどんな姿勢で取り組んできただろうか。 2 「三年生を送る会」を読み、よりよい学校生活のために自分に何ができるかについて話し合う。 ●「僕」は、田村先輩と話してどんなことを決心したのだろう。 ●学校行事はなんのためにあるのだろう。 ●学校の一員として、あなたはどんな役割を果たしていこうと思うだろうか。 3 よりよい学校生活を送るために私たちができることについて考えをまとめる。	【多面的・多角的に考える】 学校行事において、学校の一員としての自覚をもち、自分の役割について、「僕」の心情を理解しながら考えを深めている。 【自分のこととして考える】 学校の伝統を引き継ぎ、先輩がたに感謝の気持ちを伝えることで集団生活の充実に努めようとする大切さについて、「僕」の葛藤を共感的に捉え、自らの経験と重ねて考えを深めている。	学校行事	

月	教材名 「主題名」 【内容項目】	配当 時数	ねらい	学習活動と主な発問（○は導入）	評価の視点	他教科・ 特別活動な どとの関連	SDGs 目標と の関連
3 月 ②	29 風に立つライオン 「真理を追い求め、新たな一歩を」 【A 真理の探究, 創造】	1	「風に向かって立つライオン」をイメージすることを通して、自分自身のこれからの人生の「志」を立て、新しいものを生み出そうとする実践意欲と態度を育てる。	1 「志」について考える。 ○あなたは「志」をもっているだろうか。それはどんな「志」だろう。 2 「風に立つライオン」を読み、「志」や「創造的な生き方」について話し合う。 ●「風に向かって立つライオンでありたい」という言葉には、「僕」のどんな思いがこめられているのだろう。 ●「志」とはなんだろう。「夢」とは違うのだろうか。 ●新しいものを生み出すために大切なことは何か、「僕」の生き方から考えてみよう。 3 今日学んだことをまとめる。	【多面的・多角的に考える】 「志」と「夢」との違いについて、いろいろな角度から考察してみることで、その違いを理解しようとしている。 【自分のこととして考える】 「志」と「夢」との違いを理解したうえで、自らの人生を創造的に生きようとする意欲を高めている。	社会（公民的分野）	
	30 ハッチを開けて、知らない世界へ 「本物に触れる」 【D 感動, 畏敬の念】	1	体験したからこそ感じる宇宙や地球とのつながりについての話し合いを通して、人間の力を超えたものに対する畏敬の念を深め、感動する心情を育てる。	1 知っているつもりだったけれど本当はよく知らなかったと感じた経験を話し合う。 ○知っているつもりだったけれど、本当はよく知らなかったと感じたことはあるだろうか。 2 「ハッチを開けて、知らない世界へ」を読み、野口さんが宇宙で抱いた思いについて話し合う。 ●「僕」が、知っている「つもり」だったということに気づくことができたのはどうしてだろう。 ●「僕と地球は、対等な一対一の存在でした。」とは、どういうことだろう。 3 自然や芸術に触れた時の感動をまとめる。 ●自然や芸術に心を打たれたことはあるだろうか。その時感じたことを出し合ってみよう。	【多面的・多角的に考える】 野口さんの体験についての話し合いから、宇宙や地球という人間の力を超えたものに対する考えを深めている。 【自分のこととして考える】 自然や芸術に心を打たれた経験の交流を通して、さらに自然や芸術に触れていきたいという意欲を高めている。	理科 自然体験学習 芸術鑑賞教室	
補充 教材	31 へこたれない心 「希望と勇気をもつ」 【A 希望と勇気, 克己と強い意志】	1	長嶋茂雄さんの生き方について学ぶことを通して、いつでも前向きに生きようとする強い意志を自分の人生に取り込もうとする意欲を育てる。	1 長嶋茂雄さんについて知る。 ○前向きに生きるって、どういうことだろう。 2 「へこたれない心」を読み、長嶋さんが追い求めたものについて話し合う。 ●長嶋さんの現役時代と病に倒れたあととは、明らかに変わった点があるが、それはなんだろう。 ●長嶋さんの生き方に一貫して流れている思いとはなんだろう。 3 長嶋さんの生き方を学ぶことで、自分に取り込めそうな点を考える。 ●長嶋さんの生き方から学んだことを出し合おう。	【多面的・多角的に考える】 表面上は違いが明確なことに対して、その深層を探ることで共通点を見つけ出そうと、思考の度合いを深めている。 【自分のこととして考える】 幾度もの挫折を経験しても決してへこたれず、前向きに生きるための術を自分の中に取り込もうとしている。	部活動	

月	教材名 「主題名」 【内容項目】	配当 時数	ねらい	学習活動と主な発問（○は導入）	評価の視点	他教科・ 特別活動な どとの関連	SDGs 目標と の関連
補充 教材	32 地下鉄で 「思いやって行動する大切さ」 【B 思いやり, 感謝】	1	他者への思いやりの気持ちが具体的に表現された場面を読んだり, 実際に演じたりすることを通して, はたらきかける側, はたらきかけられる側の気持ちを味わい, 思いやりを行動に移そうとする実践意欲と態度を育てる。	1 本時の学習テーマについて知る。 ○最近, 公共の場で見かけた嫌だな, 恥ずかしいなと思った行動はあるだろうか。 2 「地下鉄で」を読み, 思いやって行動する大切さについて話し合う。 ●「僕」, 少女たち, おばあさんの役割を演じて, それぞれの立場で感じたことを出し合おう。 ●「少女たちの中にある美しさ」とは, なんの美しさだろう。 ●思いやりのある社会にするために, 今後どんなことをしていきたいだろう。 3 話を聞き, 本時のまとめを行う。	【多面的・多角的に考える】 級友の演技を, 共感しながら興味をもって視聴し, 登場人物の立場による感じ方の違いを理解しながら, 少女の行為の道徳的価値について考えを深めている。 【自分のこととして考える】 教材を読んだ印象と, 実際に演技をして味わう気持ちの違いを理解し, 自分自身も思いやりを実践できる場やその方法を考えてとともに, 実践意欲を高めている。	校外学習 職場体験学習	
	33 モノづくりのまち, 東大阪の会社見学 「世のため, 人のために」 【C 社会参画, 公共の精神】	1	日本製品の高品質を支えているものについて考えることを通して, 高い社会貢献の意識と公共の精神を自分自身の中へ取り込もうとする意欲を育てる。	1 日本製品についての世界の評判を知る。 ○日本のモノづくりを支えているものはなんだろう。 2 「モノづくりのまち, 東大阪の会社見学」を読み, 日本製品の高品質を支えているものについて話し合う。 ●兵田さんが心の中で繰り返した「ありがとう。」の深い意味とはなんだろう。 ●濱谷勇太郎さんが「損をしても, 東京のためにやるか!」と決断したのはどんな思いからだろう。 ●日本製品の高品質を支えているものはなんだろう。 3 今後も日本がモノづくりの国であり続けるために必要なことは何か, 考える。	【多面的・多角的に考える】 わが国のモノづくりについて, その高品質を支えているものに注目して考察を深めている。 【自分のこととして考える】 わが国のモノづくりを支えてきた精神風土を受け継ごうとする意欲を強くしている。	社会（公民的分野）	
	34 サッカーの種をまく 「郷土のよさや強み」 【C 郷土の伝統と文化の尊重, 郷土を愛する態度】	1	郷土の伝統を興した人とそれを受け止め支えた人々, 双方の思いを推し測ることを通して, 自分も地域の一員だという自覚と誇りを持ち, 伝統や文化の継承に努めようとする態度を育てる。	1 自分の住む地域の特産や特徴について知っていることを出し合う。 ○自分の住む地域の特産や特徴はなんだろう。 2 「サッカーの種をまく」を読み, 地域のよさや強みについて考える。 ●錦織先生は, どんな思いで校技をサッカーにしたのだろう。 ●志太中第一回生は, どんな思いで校技であるサッカーに取り組んだのだろう。 ●あなたの住む地域のよさや強みとはなんだろう。 3 郷土の伝統や文化について知り, 感じたことをまとめる。	【多面的・多角的に考える】 郷土の伝統を興した錦織校長の思いと, それを受けて支えた志太中第一回生の思いの双方から考えている。 【自分のこととして考える】 郷土のよさや強み, 伝統や文化について理解を深め, それを守っていこうとする意欲を高めている。	社会（地理的分野） 保健体育	
	35 ドイツ・ヴリーツェンに眠る日本人医師～肥沼信次の生涯～ 「世界の中の日本人として」 【C 国際理解, 国際貢献】	1	戦後, ドイツに残って伝染病の診療活動を続け, 最期は自らも感染し客死した肥沼信次の生き方について学ぶことを通して, 国際貢献のあり方について考えようとする態度を育てる。	1 肥沼の墓について知る。 ○国際社会で生きていくうえで, あなたが大切にしたいことはなんだろうか。 2 「ドイツ・ヴリーツェンに眠る日本人医師～肥沼信次の生涯～」を読み, 肥沼の生き方について話し合う。 ●「私は純粋な日本人である」という肥沼信次の宣誓にはどのような思いがこめられているのだろう。 ●過酷な状況だったにもかかわらず, 肥沼がドイツに踏みとどまったのはなぜだろう。 3 肥沼の生き方を通して自分の人生に取り込んでみたいと思ったことについて考えをまとめる。 ●肥沼の生き方から, あなたの生き方にいかせるのはどんなことだろう。	【多面的・多角的に考える】 当時の世界情勢, 特にドイツの情勢を頭に入れながら, 肥沼の行動について考えを深めている。 【自分のこととして考える】 肥沼の生涯を貫く信条を, これからの自分の人生にどのように取り込むことができるか, 考えを深めている。	社会（歴史的 分野）	